

成田市都市計画審議会 会議概要

1 開催日時

平成30年10月22日（月） 午後1時30分から2時30分まで

2 開催場所

成田市花崎町760番地

成田市役所 議会棟3階 執行部控室

3 出席者

（委員）

宗藤委員、中村委員、瀧澤委員、小泉委員、荒木委員、雨宮委員、小山委員、鳥海委員、井月委員（岩淵委員代理）、高田委員（角田委員代理）、栗山委員（山田委員代理）、茂手木委員、小林委員（順不同）※欠席された委員 鎌田委員、海保委員

（事務局）

関根副市長、三橋都市部長、岡田都市計画課長、芹澤都市計画課長補佐、飯嶋係長、鈴木主任主事、山田主事

（議案第1号説明員）

米本企画政策課長、宮田主幹、石橋主査

4 議題

議案第1号 久住第二小学校跡地地区地区計画の決定について

（成田市決定）〔付議〕

5 議事(要旨)

議案第1号「久住第二小学校跡地地区地区計画の決定について（成田市決定）」の付議では、挙手全員にて原案のとおり可決した。

（質疑応答）

議案第1号 久住第二小学校跡地地区地区計画の変更について（成田市決定）〔付議〕

質問（委員）

学校跡地を宿泊施設にどのように変えていくのか。また、都市計画の案の理由書に、「宿泊施設や店舗等を誘導する」とあるが、事業者から具体的な提案はあるのか。

回答（事務局）

事業者は、旅館業法の許可をとって簡易宿泊所を運営します。できるだけ現在の学校の形を残し、「学校に泊まれる」ことをコンセプトとして運営したいと伺

っており、教室での宿泊を想定しているとのこと。事業開始時は、基本的に食事の提供はなく、宿泊者自身で食材を持ち込み、自炊する形を考えているそうです。

宿泊料金は、一泊 3,000 円程度を考えており、訪日外国人や LCC を利用する国内からの旅行者の利用や、学生などの合宿利用を想定しているとのこと。

また、店舗の誘導については、今すぐにではなく、今後事業が軌道に乗ってきた段階で考えていくとのこと。

質 問 (委 員)

久住第二小学校は耐震改修工事を完了しているのか。

回 答 (事務局)

耐震改修工事は、完了しております。

質 問 (委 員)

国内外の観光客が地域に流入することに関して、治安に対し不安がある旨の意見書が出ていることから、住民への説明責任や事前の対策をする必要があると考えるが、市はどのように対応していくのか。

回 答 (事務局)

大室区及び久住地区全体での住民説明を行った際に治安に対する不安を感じているのご意見も伺っております。対応として本市では、事業者と地域連携協定を結び、青色パトロールの巡回を考えております。また、事業者側としましては、夜間の施設利用についての制限や、かけこみ 110 番への登録、防犯カメラの設置を考えているとのこと。

意 見 (委 員)

新たな面白い取り組みをしていかなければ、今後の学校跡地の利活用は進まないと考える。しかし、地域住民の理解があつての取り組みであるため、引き続き安心・安全対策へ配慮していただきたい。

質 問 (委 員)

建築物等の整備の方針に、「新たな施設の整備にあたっては、周辺の居住環境に配慮した適切かつ効果的な配置を行う」とあるが、新たな施設とは、どのような施設を想定しているのか。また、万一の事故等があつた場合、新たに設けた施設はどのような処分をするのか。

回 答（事務局）

現在のところ、事業者側で新たな施設を設ける計画はなく、既存の施設を有効利用する形です。しかし、貸与契約期間の 10 年が経過したのち、事業契約を再延長する可能性もあり、事業者の再投資により新たな建物を建てることも考えられることから、記載しております。

質 問（委 員）

簡易宿泊所の衛生環境の審査や、宿泊業の運営が適切なものか監督するのか。その結果を一般に公開する等の考えはあるのか。

回 答（事務局）

旅館業法に基づいて簡易宿所として営業許可をとるため、保健所等の許可が必要となり、定期的な検査等があります。また、本市としては、事業者から毎年、経営状況を含めた報告をしていただき、それに対する指導をしていきたいと考えております。

6 傍聴者

1名

7 次回開催日時

未定